



令和5年12月1日

国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所

矢板市生活環境課

降雪期に備え、デジタル防災訓練を実施します。

～雪みちの安全確保のために～

宇都宮国道事務所では、降雪期における通行止め等の交通障害に備え、速やかな状況把握、被害の拡大防止、迅速な対応、連携強化等に資することを目的に、国道4号沿道の矢板市と合同でデジタル機器（ドローン、webカメラ、四足歩行ロボット等）を活用した防災訓練を実施します。

なお、訓練の実施にあたっては、栃木県及び「無人航空機による災害応急対策活動（撮影等）に関する協定」を締結している一般社団法人栃木県測量設計業協会にも参加いただきます。

1. 実施日時：令和5年12月6日(水) 14時～15時
2. 訓練場所：矢板市中地先（現地対策本部）外
3. 映像共有箇所：宇都宮国道事務所、現地対策本部、矢板市役所、栃木県庁
4. 訓練参加者：宇都宮国道事務所、矢板市、栃木県、(一社)栃木県測量設計業協会
5. 訓練概要：別紙参照

取材を希望される報道関係者の方におかれましては、別紙の事前登録書にて、事前登録をお願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省関東地方整備局

宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181（代表）mail：ktr-ukoku-kanri2@mlit.go.jp

副所長 森 芳徳（もり よしのり）（内線205）

管理第二課長 西村 篤史（にしむら あつし）（内線441）

矢板市生活環境課

電話：0287-43-1114

企画・危機対策担当（内線2111）

降雪期の交通障害に備えた訓練を実施

【訓練日時】

・令和5年12月6日（水）14時～15時

【主な訓練内容】

- ・通行止め等の発生を想定した情報共有
- ・AIカメラを活用したチェーン指導
- ・ロボットを使用した降雪時の現地確認
- ・交通・周辺状況の情報共有
- ・ドローン、webカメラ、ロボットで取得した上記の映像を関係機関とweb会議システムで共有する訓練

※天候等の状況により訓練内容が変更となる場合があります。

【主な訓練場所】



【訓練イメージ】

【通行止め情報】

【スタック情報】

【交通・周辺状況の情報】

【AIカメラを活用したチェーン指導】

AIカメラを活用した冬用タイヤタイヤ自動判別システムを用いたチェーン指導訓練を行います。



ドローン



ロボット



【ロボットを使用した降雪時の現地確認】

降雪の影響によるスリップ事故で歩道橋が損傷し、人が立ち入れなくなった想定で、四足歩行ロボットを用い取得した3次元点群データを活用し、損傷状況の調査を行います。



Web会議
システムで
共有

現地対策本部 (国道4号中北交差点北側)



宇都宮国道事務所



矢板市役所

栃木県庁

※ 3次元点群データとは、地形を表す三次元の座標データ及びその内容を表す属性データを、計算処理が可能な形態で表現したものです。

事前登録書

令和5年12月6日(水)のデジタル防災訓練につきまして、参加を希望される報道機関におかれましては、事前に登録をお願いします。

提出期限: 12月5日(火) 17時00分まで

1. 報道機関名

2. 氏名等

氏名 (代表者のみ)	連絡先 (携帯番号)	メールアドレス	人数 (代表者含む)

3. 送付先

Eメール: ktr-ukoku-kanri2@mlit.go.jp

4. 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

宇都宮国道事務所 副所長 森 芳徳(もり よしのり)

管理第二課長 西村 篤史(にしむら あつし)

TEL: 028-638-2181(代表)

Mail : 上記3と同じ

※取材は現地対策本部で受け付けます。

また、天候等により訓練が中止になる場合があります。